Sporting Regulation 2012

MAZDA Fan CIRCUIT TRIAL

2012年度 マツダファン・サーキットトライアル 競技規定

1．大会

マツダファン・サーキットトライアルは、国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則に準拠した JAF 国内競技規則、本サーキットトライアル競技規定、各大会特別規則書、ならびに各サーキット規定に従って開催される。全ての参加者は、これらの諸規定に精通し、これを遵守するとともに各大会オーガナイザーおよび競技役員の指示に従う義務を負うものとする。

2．組織

本競技は、ビースポーツ・サーキットトライアル事務局（以下 B-Sports）の主管により運営される。各大会オーガナイザーは一般社団法人日本自動車連盟（JAF）公認のもと、マツダファン・サーキットトライアルの名称を付したサーキットトライアル競技を組織、開催する。大会組織委員会、競技会審査委員会、競技役員は、各大会の特別規則書にて公示される。

3．開催日、開催場所、競技時間

Rd.	開催日	開催場所	競技時間
宮城ラウンド	3 月 17 日（土）	スポーツランド SUGO	2 ヒート制 1 本目：15 分 2 本目：20 分
福島ラウンド	7 月 8 日（日）	エビスサーキット	
茨城ラウンド	9 月 1 日（土）	筑波サーキット	
岡山ラウンド	12 月 9 日（日）	岡山国際サーキット	

※開催日、内容は諸事情により変更する場合がある。

※詳細なタイムスケジュールは公式通知にて示す。

4．参加クラス・車両

1）本競技会は、車種と改造範囲に応じて 36 のクラス区分に競技を開催する。

車種	改造範囲			CLOSED
	NORMAL	LIGHT	MORE	
RX-8	①	⑩	⑲	㉘
ロードスターNB&NA	②	⑪	⑳	㉙
ロードスターNC	③	⑫	㉑	㉚
アテンザ	④	⑬	㉒	㉛
アクセラ	⑤	⑭	㉓	㉜
デミオ&ベリーサ	⑥	⑮	㉔	㉝
オープン・レシプロ	⑦	⑯	㉕	㉞
オープン・レシプロ 1250	⑧	⑰	㉖	㉟
オープン・ロータリー	⑨	⑱	㉗	㊱

※特定の車種別クラスに属さないマツダ車で、車検証に記された車両重量が 1250kg 以下のレシプロエンジン搭載車は、車種「オープン・レシプロ」クラスに区分される。

※特定の車種別クラスに属さないマツダ車で、車検証に記された車両重量が 1250kg を超えるレシプロエンジン搭載車は、車種「オープン・レシプロ 1250」クラスに区分される。

※RX-8 を除く、ロータリーエンジン搭載車は、車種「オープン・ロータリー」クラスに区分される。

※クラス区分は参加台数に応じて追加、変更、取消する場合がある。

※クラス区分毎の参加台数が 40 台未満の場合は、当該競技の挙行を中止もしくは、サーキットの同時出走可能台数の総数を超えない範囲で混走になる場合がある。

※クラス区分毎の参加台数がサーキットの同時出走可能台数の総数を超えた場合には、走行時間帯を分けて実施する。

※「RX-8 マツダスピードバージョン」および「RX-8 マツダスピードバージョン II」は、LIGHT クラスでの参加が認められる。ただし、改造を行った場合には車両規定に従ってクラスを決定する。

※「マツダスピードアテンザ」、「マツダスピードアクセラ」は MORE または CLOSED クラスでのみ参加が認められる。

2）参加車両は、別掲の車両規定に合致した車両でなければならない。

5．ドライバー参加資格

1）NORMAL（ノーマル、以下 N）クラス、LIGHT（ライト、以下 L）クラスおよび MORE（モア、以下 M）クラス
本年度有効な JAF 国内競技運転者許可証 B または A 級の所持者であること（国際以上の競技運転者許可証の所持者は参加不可）。

2）CLOSED（クローズド、以下 C）クラス
有効な 4 輪運転免許証所持者で主催クラブの会員及び当日のみ有効の準会員（準会員の登録は参加申込と同時に行われる）とする（国際以上の競技運転者許可証の所持者は参加不可）。また、本競技への体験参加を目的とし、結果に応じた賞典が授与されないことを承知していること。
C クラス参加者は、当競技会に参加することで JAF 国内競技運転者許可証 B 級の取得が可能である。

3）未成年の参加者
ドライバーが 20 歳未満の場合は、親権者の承諾を必要とする。

6．ドライバーの遵守事項

1）本競技会の趣旨を十分に理解し、同じマツダ車を愛好する者同士が参加していることを自覚し、他の参加者や競技役員を含む全ての関係者への思いやりを持ち、スポーツマンシップに則り、楽しく安全に走ることを第一に心掛けること。

2）FIA国際モータースポーツ競技規則付則H項および付則L項の規定を遵守すること。

3）後続車の走行ラインを意図的に塞いだり、コーナーの極端に手前からインベタ走行を続けたり、併走する相手の走行ラインを残さなかったり、幅寄せなどで他の参加者を威嚇する走行をしないこと。

4）万一、他の参加者と接触した場合には、理由の如何を問わず、競技後にその相手に接触した事情を説明し、互いに納得できるように努力すること。

5）この条項に違反した場合には、競技会審査委員会が決定したペナルティが課せられる。

7．競技ゼッケン、指定ステッカー、ドライバーの装備品

1）競技番号は B-Sports が決定し、競技ゼッケンは競技会当日に支給する。競技ゼッケンは公式車両検査までに左右前部ドアに確実に貼付すること。競技ゼッケンは再利用するため、できるだけ丁寧に扱い、競技終了後は B-Sports に返却すること。

2）大会スポンサーがある場合、オーガナイザーはスポンサーステッカーを交付する。そのステッカーは指定された場所へ指示時間までに参加者が貼付すること。

3）ドライバーは、指の出ない耐火炎性または皮製のグローブ、日本工業規格（JIS）乗車用安全帽の基準（旧規格の C 種適合品を含む）または SNELL 規格に合致した製造後 10 年以内のヘルメット（2 輪用も可だが、モトクロス用などの特殊ヘルメットは不可）、木綿性または耐火炎性の長袖および長ズボンの服装（ダブルレイヤー以上のレーシングスーツを強く推奨）、活動的なシューズを整えること。

8．参加申込

1）参加申込は、郵政もしくはマツダファン・サーキットトライアル公式サイト（http://www.circuittrial.com/）の専用フォームから行うこと。
郵送の場合は、所定の参加申込用紙に記入・捺印し、参加料を添えて下記の場所まで現金書留にて郵送とする。

〒153-0064　東京都目黒区下目黒 2-18-3-6F
ビースポーツ・サーキットトライアル（B-Sports）事務局
TEL:03-5487-0735 / FAX:03-5487-0737

2）参加料の支払いは銀行振込も可能とする。参加申込の意思を表明後 3 日以内（土日祝を除く）に下記の指定口座まで参加料を振り込まなければならない。

※振込手数料は参加者負担。

※振込名義は参加ドライバー名と同一でなければならない。異なる場合には、B-Sports に対し事前にその旨を伝えなければならない。

==========

金融機関名：ゆうちょ銀行
店名：〇一八（読み ゼロイチハチ）　口座種目：普通口座
口座番号：7003358　口座名義：ブレインズモータースポーツクラブ
＜ゆうちょ銀行口座間の送金の場合＞
口座記号：10100-70033581　口座名義：ブレインズモータースポーツクラブ

==========

金融機関名：みずほ銀行
店名：渋谷支店　口座種目：普通口座
口座番号：1323725　口座名義：ブレインズモータースポーツクラブ

==========

3）諸事情により各主催者が先着申込順で参加受付台数に定員を設ける場合がある。その場合は大会特別規則書にて示す。

4）参加申込が成立するのは、規定の方法による参加申込の意思表明と、参加料の入金の両方を B-Sports が確認できた時点とする。各主催者が先着申込順で参加受付台数に定員を設ける場合は、参加申込が成立した順とする。

5）受付期間
各大会とも開催日の 40 日前より 20 日前まで、もしくは各主催者の指定する期間とする。

6）参加申込書に記入する車両名は 15 文字以内とし、必ず車両名（車両型式や略称は不可）を入れること。
例：〇〇〇ロードスター、〇〇ORX-8、等

7）参加申込受付期間後、オーガナイザーで書類審査の上、特に指定がない場合はドライバー宛に正式参加受理書を発送する。

9．参加料

1）N・L・Mクラス参加料：19,950 円（消費税 950 円を含む／1 エントリーにつき）
Cクラス参加料：17,850 円（消費税 850 円を含む／1 エントリーにつき）
①参加料には、ドライバー1 名ならびに競技車両 1 台のパスを含む。
②ピットクルーは 1 エントリーにつき 3 名まで登録できるが、1 名登録ごとに 2,000 円（税込）の登録料が別途必要。
③サービスカーは 1 エントリーにつき 3 台まで登録できるが、1 台登録ごとに 1,000 円（税込）の登録料が別途必要。
④上記以外の同伴者や車両については、各大会で定められた入場料および駐車料が必要となる。
⑤特別戦を追加開催する場合、参加料は別途公示する。

2）Cクラス参加者で国内 B 級ライセンスの取得を希望する場合、以下の費用が追加で必要となる。
JAF 個人会員の方…10,000 円（税込/規則書代金を含む）
JAF 個人会員で無い方…16,000 円（税込/規則書代金ならびに JAF 会費を含む）

3）競技が中止になる場合を除き、一旦支払った参加料ならびに保険料は返還されない。ただし、競技が中止になったり、定員に漏れる等の理由で参加が受理されなかった場合には、参加料ならびに保険料から返金事務手数料 1,050 円を差し引いた金額が返金される。

10．競技方法

1）競技は原則として 2 ヒート行う。ただし、天候等の事情により第 1 ヒート終了の時点で競技を打ち切る場合がある。

2）スタートはピットエンドから競技役員の誘導によって 1 台ずつコースインしラップタイムを計測する。

3）当該ヒート終了合図（チェッカーフラッグ）後は、フィニッシュライン付近の止むを得ない場合を除き、追い越しを禁止する。チェッカーフラッグを受けた場合には速やかにパドックへ戻らなければならない。

4）万一、チェッカーフラッグが不注意その他の理由により規定時間を完了する前に表示された場合でも、競技はその時点で終了したものとみなされる。

11．旗信号の意味

1）競技会で使用する信号合図は、国際モータースポーツ競技規則付則H項および補助信号機によって行う。

旗の種類	指示内容
赤旗	競技の中止。ドライバーは直ちに速度を落とし、ピットレーンに進行すること。 必要に応じ停車できる態勢をとること。追い越し禁止。
黄旗	トラックわき、トラック上に危険箇所あり。徐行。追い越し禁止。
緑旗	トラックが走行可能（コースクリア）。黄旗区間解除。
赤の縦縞のある黄旗	路面が滑りやすい。
白旗	トラック区間に低速走行車両がある。
青旗	他の競技車両が追い越しを行おうとしている。
黒旗	指示を受けた場合は次の周回時にピットの指定された場所に停止すること。
オレンジ色の円形のある黒旗	車両に機械的欠陥が生じている。 指示を受けたドライバーは、次の周回時に自己のピットに停止すること。
黒と白色のチェッカー旗	競技終了。

2）信号合図に従わない場合は罰則が適用され、この判定に対する抗議は受け付けられない。

12．競技の中断および再スタート

1）事故等によりコースが閉鎖されたり、または天候その他の理由から競技継続が不可能となったために競技を中断する必要がある場合、競技長はコントロールラインにおいて赤旗を表示し、同時に全ての監視ポストでも赤旗が表示される。

2）競技中断の合図と同時に、全車両はただちに停車できるスピードで競技役員の指示に従って指定された場所へゆっくりと進まなければならない。

3）競技中断の合図が出される直前に、スタート時刻からの経過時間が当該ヒート時間の 30%に満たない場合、競技長は競技会審査委員会と協議のうえ競技を再開することができる。また、30%を満たした場合、当該ヒートは終了したものとみなされる。

4）再スタートの方法は、当規定 10．「競技方法」に従う。また、中断の合図が出された時点での当該ヒートの残り時間を競技時間とする。

13．順位の決定

1）第 1 ヒートまたは第 2 ヒートの最高ラップタイムのうち速い方を採用し、順位を認定する。

2）2名以上のドライバーが同一の最高ラップタイムを記録した場合には、最初にそのタイムを出した車両が優先され、以下この方法に準じて順位が決定される。

14．賞典

1）各大会賞典
N・L・Mクラスの各 1～3 位：トロフィー、JAF メダル、ウィナーズキャップ
N・L・Mクラスの各 4～6 位：トロフィー
※Cクラスには大会賞典は用意されない。

2）各大会賞典は各クラスの出場台数（賞典外参加は含まず）により、次の通り制限される。
3 台以下：1 位のみ、4～5 台：2 位まで、6～7 台：3 位まで
8～9 台：4 位まで、10～11 台：5 位まで、12 台以上：6 位まで

3）特別賞
各大会において上記の賞典とは別に特別賞を B-Sports が設定する場合がある。特別賞の受賞者の決定は B-Sports が行うものとし、その決定に対する抗議は認められない。

15．本規定に記載されていない事項

本規定に記載されていない事項については、各大会の特別規則書および公式通知により公示される。なお、本規定の変更や解釈は B-Sports ブルテンとして B-Sports より公示される。

パレードラン

1）パレードランには、運転席以外の座席にドライバー以外の人を乗車させることが認められる。ただし、チャイルドシートが必要な子供の乗車は禁止する。また、ドライバー以外の乗員は、競技用の装備を必要としないが、シートベルトの装着が義務付けられる

2）パレードランは第 1 ヒート開始前に行う。ただし、スケジュールや天候等の諸事情により開始時期を変更したり中止する場合がある。

3）走行はピットエンド（諸事情により変更の場合がある）から開始し、その同一周回でピットインして終了する。

4）ピットエンドからセーフティカーの先導走行に続いて 1 台ずつコースインする。

5）パレードランは、セーフティカーの走行ラインに従い、追い越しおよび蛇行走行等の危険走行を禁止する。

6）再びピットロードに戻った際は、ドライバー以外の乗員は降車し、当該ヒートの走行体制を速やかに整えること。